



「晴れるといいな〜」「この暑さはないなあ」と、お天気に左右されながら嘆く大人をよそに、子ども達は今年の夏も満喫していたのでしょね。ここにきて、ひとりひとりどの子にも、静かに微笑みたくなるようなエピソードが積み上がってきています。「トイレでのおしっこが確実になってきたね」「食べるのが上手になってきたね」「ダンスをちょっと踊るようになってきたよ」などと、小さな一歩に見えるかもしれませんが、確実な歩みの手応えが午前中のあちこちに。「最近、会話が弾むんだよね」「ルールに添うことが楽しくなってきたみたい」「切り替えが早くなってきたな」「思いやりの気持ちがちにじみだしているね」と、深みとコクが出てきた、午後の子ども達。家族で過ごした夏が残したものは、笑顔のフォトグラフだけでないようです。

なんだか子ども達と一緒に、彩り豊かな秋が迎えられそうです。はりきっていきましょう！

—9月・10月の予定—

- 9月12日(火) 地域連携日(児童・放デイ共にお休みです)
- 9月14日(木) ST(児童)
- 9月28日(木) ドクターNの医療相談(14:00~16:00)
- 10月2日(月) 保護者研修会(大石先生)
- 10月16日(月) ST(児童)
- 10月19日(木) 地域連携日(児童・放デイ共にお休みです)
- 10月28日(土) さぼねっとまつり
- 10月30日(月) 代休(児童・放デイ共にお休みです)



＝お知らせ＝



《ドクターNの医療相談》(児童・放デイ共通)

9月28日(金)に、埼玉医科大学総合医療センター小児科の奈倉道明先生による個別の医療相談を行います。今回と11月分は希望者で満員ですが、2月22日(木)は空いています。ご希望される方はお申し出ください。

《保護者講演会》

*10月2日(月)10:00~11:30の予定で、主に放デイの保護者の方を対象に講演会を行います。講師は、昨年に引き続き、さぼねっとステーションのオブザーバー、立教大学の
大石先生です。

今回は、主に放デイを利用している子ども達の保護者の方を対象に、『その時々親子関係』というテーマ(予定)で、就学前から小学生、中学生と成長していく中での、親子の関係、親子の距離についてお話していただきます。詳しくは後日お知らせします。乞うご期待!!

《さぼねっとまつり》

*10月28日(土)に、あんず&日向でお祭り“さぼねっとまつり”を予定しています。
出店やゲームコーナー、ハンドメイドのお店、午前中に“腹話術”午後ミニコンサート等を企画しています。詳細は追ってお知らせしますので、おたのしみに!!

お誘い

昨年好評でした“ハンドメイドコーナー”を今年も設けることになりました。
ハンドメイドグッズを出品してくださる方を募集します。
「出品してみたいわ」という方、9月20日(水)までに
武田までお声かけください。お待ちしております!!



《地域連携日の変更について》

都合により、以下の通り、地域連携日を変更させていただきます。ご迷惑をおかけますが、
よろしくお願ひします

10月18日(水) ⇒ 10月19日(木)
1月18日(木) ⇒ 1月17日(水)

マカロンクラスの8月あれこれ

4月から、焦らずコツコツと続けてきたことが実になる瞬間が嬉しかった8月です。
苦手だった絵本をお友達と一緒に見るできるようになってきた姿。今すぐ飛び
出していきたい気持ちをじっとこらえて、笛が鳴るまで待てるようになってきた姿。
小さな場面ですが、しっかりと積み上げてきた過程の重みを感じます。



秋になり、新たなチャレンジが待っている子ども達に、ここまで積み上げてきたものが
力や笑顔の素になれば素敵だなと思います。

フリンクラスの8月あれこれ

夏休みが終わり、元気な姿を見せてくれたフリンクラスのお友達。
「公園で〇〇ができるようになりました」「お家で△△頑張りました」など、
お休み中の成長に私達もビックリでした。



そして、運動の時間に取り入れている巧技台でも変化が!!

手つなぎで、おそろおそろ進んでいたビームを一人で渡れるようになってたり、高さのある梯子
を、足をしっかりあげてまたぐことができたり、高這いで梯子渡りで、姿勢を保つことが上手
になっていたり。身体がしっかりしてきたのを感じます。

9月から新しく、“リズム運動”を取り入れていきます♪秋も楽しく身体を動かしましょう!!

☆お礼☆

たくさんのボックスティッシュ、恐竜のオモチャを
いただきました。有効に活用させていただきます。
ありがとうございました!!



保育所等訪問支援の8月



8月は、みんな少し余裕を持ってお友達と関われる時間だったかなと思います。

天候のすぐれない日が多く、部屋での暑苦しい時間も多くなってしまったかと思いますが、舞台が狭くなった分、お友達との距離が近くなったようで、微笑ましい場面をたくさん見ることができました。秋へのプチ準備ができつつある5人です。9月の訪問を楽しみにしています。

放デイのひと一言

夏休み、皆さんいかがお過ごしでしたか？

あちこちお出かけしたり、おうちでドロ～ンとゆっくりしたり…
いろんなカタチの楽しみ方があったと思います。

夏の間に、放デイのスタッフは皆さんが通っている学校にお邪魔し、担任の先生とお話をさせていただくことができました。

学校で頑張っている皆さんの様子を聞いて嬉しくなったり、あんずでは見られない姿があることに驚いたり。とにかく大収穫＼(^_)/の夏となりました。貴重な機会に感謝しつつ、あんずでの『短いけど濃ゆ～い時間』に活かしていきたいと思います。

行事の多い2学期も、あんずで、ちょこっと息抜きをしながら、一緒に頑張りましょう！



つながりリレーコラム

第10回目は、狭山台南保育所の 飯島 敏子所長です。

私は、長年保育所に勤務しています。毎日たくさんの子供たちと過ごし、保護者の方々と一緒に子育てをしていくのが仕事です。

常にたくさんのつながりがある中で人生を生きてきました。子供たちの小さな手をしっかりとつなぎ、大人の大きな手を離さないようにして、時には黙って寄り添いながら、あたたかい気持ちを大切にしながら、みんなで心を合わせ保育しています。子供たちは、心地よいのだろうか、保護者の方には、安心してもらえているだろうか、常に自分に問いかけています。

昨年“あんず”と保育所等訪問支援という形で新しいつながりがスタートしました。子供たちを真ん中に新しいつながりが増えることに、私たちはワクワクしていました。そして、子供たちにとって、安心して心を開放し、共に成長できる場所がまたひとつできたことは、大きな喜びでした。

乳幼児期は、人間の基礎ができる大切な時期です。保護者の方以外のいろいろな人との関わりや優しさに触れることが、子供たちの心を豊かにしてくれます。

「人とつながるってなんだか気持ちがいいね」「自分を大切に大好きになってほしい」そんな気持ちで子供たちと向き合っています。

つながる場所が増えることが、子供たちにとりどれほど大切なことなのかを、私たちは、訪問支援の先生方から教えていただいています。

それぞれの場所でできること、大切にしたいことを模索しながら、あたたかい心のつながりを大切にしていきたいと思います。

これからも一緒に歩いていきたいと思っています。

